



にしかん

第405号

令和6年(2024年)

2月18日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666
新潟市西蒲区巻甲2690番地1
電話 0256-73-1000(代表)
FAX 0256-72-6022

≪ 西蒲区ホームページ ≫

<https://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

● 西蒲区データ 人口 53,376人 (-83) 世帯数 20,932世帯 (-5) 男 25,857人 (-53) 女 27,519人 (-30)

※1月末現在の住民基本台帳。
カッコは前月比

学校が元気に!地域が元気に!そして子どもが元気に! 地域と学校パートナーシップ事業

第2集



新潟市では、学校が地域に開かれ地域と共に歩むことができるように、地域のネットワークづくりや協働事業などを推進し、「学・社・民の融合」による学校教育を進めています。全ての学校に「地域教育コーディネーター」を配置して、地域と連携・協働したさまざまな活動を行い、事業の目指す姿「学校が元気に、地域が元気に、子どもが元気に」の実現に向け取り組んでいます。

前号に引き続き、西蒲区にある小中学校および西特別支援学校20校の令和5年度パートナーシップ事業の活動を紹介します。
問教育支援センター(☎0256-72-8560)

岩室小学校



岩室小学校の長年の伝統である「焼きいも大会(さつまいも収穫祭)」を開催しました。半年を通じて世話をし、収穫できた喜びや、ボランティアの人に対する感謝の気持ちを感じながら、ボランティアの人と会食を楽しみました。

和納小学校



4年生は、岩室地区コミュニティ協議会と防災士より防災教育「カエルキャラバン」を行っていただきました。「防災グッズクイズ」、「防災工作 ポンチョ・新聞紙スリッパ作り」、「防災ジャンボカルタ」の活動を通して、災害が起きたとき、どう行動すれば良いかを学びました。

曾根小学校



校祖 しんぼまさとち 新保正與先生の教えを伝え継ぐため、家族と一緒に灯籠を作り、文化祭で展示しました。園児や書家、地域ボランティアの皆さんからの出展もあり、地域で受け継がれてきた文化の良さを再確認する機会となりました。

鎧郷小学校



11月3日、ウェルカム参観日として地域一体型の文化祭を開催し、地域と共に学ぶ活動を通して学んだことを全学年が発表しました。その後、鼓調、越後傘ぼこ盆唄保存会による演奏と踊りで盛り上がりました。地域の人々の作品展示もあり、地域一体型の参観日となりました。

升潟小学校



わくわくSDGs学習の一環として、升潟地区の名産であるイチジクについて学習しました。枝の誘引や収穫などの作業のほかに、西区の「いっぺこ〜と」での販売のお手伝いなども行いました。イチジクを通して、升潟地区の良さを知るとともに地域に対する誇りを持ちました。

潟東小学校



毎年12月第1日曜日に潟東地域で開催される「かもん!カモねぎまつり」。今年も「ねぎ焼」のブースでは、3年生が育てた長ねぎを販売しました。子どもたちの元気いっぴいな掛け声で、会場も活気づきました。

西特別支援学校



中学部1年生が地域の名産品について知識を深めるため、「越王おけさ柿」の収穫・渋抜き体験をJA新潟かがやき巻アグリセンターに指導していただきました。生徒は渋抜き後の甘くなった柿を楽しみにしていました。

岩室中学校



「地域で、地域を、地域と学ぶ地域探究学習」の計画、運営をパートナーシップ事業の柱にしています。生徒の探究を支援、伴走するコミュニティ・ティーチャーと関わる活動を通して、地域を窓に社会を掘り下げて見る、広い視野で見る、将来を見る目が育っています。

西川中学校



9月24日、4年ぶりの開催となる西川地域敬老会で吹奏楽部が「ふるさと」「学園天国」「ヤングマン」を演奏しました。久しぶりの敬老会での演奏で、高齢者と触れ合うことができ生徒も楽しんでいました。

潟東中学校



2年生対象の職場体験では、さまざまな職種の各事業所に協力していただきました。実際に体験することで、生徒は、学ぶことの意義、働くことの意義を理解し、将来の方向性を考える良い機会となりました。

コミュニティ・スクール

●西特別支援学校

学校運営協議会で「家庭・西特・地域が一体となった子ども支援の在り方」について話し合いました。課題として、児童生徒の居住地が広域のため、家庭と巻地域とのつながりが薄いことが挙げられました。これについて、学校の行事を地域に出て開催することで学校を知ってもらう機会になり、地域の活性化にもつなげられるという意見や、地域の子どもの交流を増やしたいという意見がありました。



●中之口東小学校

学校運営協議会で「地域と共にある東小を考える」をテーマとして2つのグループに分かれて話し合いました。「これからの東小に寄せる願い」として、「地域の良さを生かした授業づくりで、地域を大切に育てる」「学校が地域のコミュニティの場になる」「体験活動で本物に触れる」「子ども発の学習・活動を実現する」など、地域と連携しながら社会参画への実践力を育てたいという思いを共有しました。



【コミュニティ・スクール】 学校運営協議会を設置し、保護者・地域・学校が一体となって地域の子どもたちを育むために力を合わせる仕組み。
【学校運営協議会】 保護者代表・地域住民・学校支援者などが学校教育に必要な支援に関して協議する合議制の機関。年4回開催。





令和5年度 西蒲区男女共同参画地域推進員企画事業

高齢者世帯編

地域総務課企画・地域振興グループ (☎0256-72-8143)

考えよう 男女共同参画の防災

～災害リスクを軽減するために～

男女平等の視点を交えながら、防災に関する対談を行いました。今号と3月17日号に、対談の内容を掲載します。

皆さんの身の回りに、自力で避難が困難な人や、一人暮らしの高齢者はいらっしゃいますか。災害はいつ起こるか分かりません。いざというときに、自分の家族や地域の人たちが無事に避難できるように、日頃からどんなことに気を付けたら良いのでしょうか。この事業を企画した西蒲区男女共同参画推進員と、本事業のアドバイザーである指田さんが、防災士の青柳さんと、中之口・潟東圏域支え合いのしくみづくり推進員の谷原さんから聞いた内容を紹介します。

講師

防災士 青柳 麻紀さん

学校、自治会、企業の防災講座・講演・訓練などの講師しています。誰でも気軽に防災を意識するきっかけ作りの場として、イベントで各種体験会を行っています。



中之口・潟東圏域支え合いのしくみづくり推進員 谷原 寛子さん

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、地域での支え合いが大切になってきます。地域での支え合い活動を進めるために、皆さんと一緒に考えていきます。



西蒲区男女共同参画推進員

小島 貴子さん (写真左端)
廣川 吉浩さん (写真右端)
堀井 正さん (写真右から2番目)

本事業のアドバイザー

指田 祐美さん (写真右から3番目)



分かっているではなく、常に気にかけてみよう



堀井さん (推進員)

私の地域では、自力で避難が困難な人がどこに住んでいて、避難する際に誰が助けに行くか決めています。災害が起きたときに全員が家にいるわけではありません。いざというときのために、どんな人がどこに住んでいるかを地域で共有するのは難しいのでしょうか。



谷原さん (講師)

地域の人と話すとき「この地域のことはみんな分かっているから大丈夫」と言われるのですが、その「分かっている」という感覚が人によって違ったりします。地域の中で、どこにどんな人が住んでいるか程度の情報でも分かるようにしていけると良いのですが、常に更新していかなければならないので、なかなか手間がかかる…という声もあります。



青柳さん (講師)

手間はかかっても、その手間がいざというとき自分や周りを助けてくれるので、リストなど何かしらの形で分かるようにすることは重要です。大雪も災害の一種ですから、災害は意外と身近です。



廣川さん (推進員)

一人暮らしの高齢者が多い地域では、いざ災害があったとき、その人を迎えるに行き一緒に逃げる体制を作らないといけません。



谷原さん (講師)

例えば、カーテンの開き方がいつもと違う、花の水やりをしていない、車の止め方が違うなど、近くに住んでいる人にしか分からないこともたくさんあります。普段からほんの少し、周りのことを気にかけて、気づいたことを地域の人と共有できるように仕組みができると良いですね。



小島さん (推進員)

近年は地域が都会化していると思います。気づいたら近所の家が空き家になっていたり、売り家になっていたり。そういう意味で、コミュニティが成立していないと感ずることがあります。



青柳さん (講師)

私が学校の授業などでお話しするときは、「近所の人たちと声掛けしていこうね」、「何かあったときは老若男女問わず力になろうね」ということを伝えています。がつり仲良く近所付き合いしなくても、普段道端で顔を合わせているとか、そういうレベルで良いから気にかけてほしいです。

先入観を捨てて、勇気を出してアクションを



指田さん (アドバイザー)

地域に出にくい一人暮らしの人との接し方などで男女の違いはありますか。



青柳さん (講師)

以前、一人暮らしの高齢男性で「自分のことはほっといてくれ」とおっしゃる人がいました。周りの人は「あの人は付き合いにくい」というイメージを抱いていました。私はその男性と対話を重ねていくうちに「ほっといてくれ」の言葉の先を知りました。「俺はどうせ一人だ」。孤独からくる強がりでした。男性は女性に比べ、対人関係が薄く外出志向が低い傾向にあります。一家の大黒柱だった男性は「強い存在でいなければ」との意思が強く、本音を吐き出せず抱え込み、うまく周りに頼れなかつたりするのかなと感じます。第一印象や周りの言葉で先入観を持たず、相手と接してほしいなと思います。距離感の取り方は難しいのですが、「親切の押し売り」をしないように心掛けています。災害時、どうしたら良いのか分からず不安になります。そんなときは、会話をしたことがない人でも声をかけることで救える「気持ち」や「命」があると思います。



母子保健だより

問健康福祉課健康増進係 ☎0256-72-8372



♥育児相談会(要予約)

問3月5日(火)
(受付:午前9時半～11時)
場巻地域保健福祉センター
内個別相談、身体計測、栄養相談、歯科相談

区内在住の乳幼児の保育者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル
問開催日の前日までに電話で巻地域保健福祉センター (☎0256-72-7100)へ

♥ステップ離乳食(要予約)

問3月11日(月)午後1時半～2時50分
(受付:午後1時15分～)
場巻地域保健福祉センター
内離乳食2回食・3回食の進め方、体重測定(希望の人)
区生後6か月以降の乳児の保育者
先着15人

持ち物 母子健康手帳、バスタオル(赤ちゃん連れの場合)、らくらく離乳食ガイドブック(持っている場合)
問2月21日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)へ

♥はじめての離乳食(要予約)

問3月25日(月)午後1時半～2時50分
(受付:午後1時15分～)
場巻地域保健福祉センター
内離乳食のはじめ方と進め方、体重測定(希望の人)

区生後5か月ごろの乳児の保育者
先着15人

持ち物 母子健康手帳、バスタオル(赤ちゃん連れの場合)
問2月21日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)へ

【3月の健診のお知らせ】

- ・股関節検診
- ・1歳誕生歯科健診
- ・1歳6か月児健診
- ・3歳児健診

※対象者には、個別に案内を送付しています

定例日健康相談会のご案内

3月	相談会場	相談時間
13日(水)	巻地域保健福祉センター	①午後1時半～2時半 ②午後2時半～3時半
15日(金)	西川健康センター	
22日(金)	中之口地区公民館	

問保健師・栄養士が個別で健康相談に応じます。体組成測定(体脂肪率や筋肉量など)、血圧測定、血管年齢測定、生活習慣病予防のためのアドバイス

持ち物 健康診断や人間ドックなどの結果、お薬手帳(持っている場合)、内履き

問各相談日の2日前までに電話で巻地域保健福祉センター(☎0256-72-7100)へ

西蒲区感謝の集い

地域のまとめ役として永年にわたり地域の発展に尽力され、市政の発展に貢献していただいた自治会長・町内会長に「自治会長等永年勤続表彰」を、西蒲区の発展のための功労や区民の模範となる活動をされた個人・団体の皆さんに「西蒲区感謝状」を贈呈します。

表彰式では、トリオ・ベルガモによる演奏会が行われます。

問3月2日(土)午後1時半～(開場:午後1時～)

場巻文化会館 大ホール

問地域総務課企画・地域振興グループ(☎0256-72-8143)

《広告欄》

あなたの優しさを少しだけ分けてください 問西蒲区自治協議会(事務局) 地域総務課 (☎0256-72-8143)





老朽化した庁舎の建て替えに向けた取り組み

西蒲区役所は築後60年以上経過し、雨漏りや崩落の可能性のある天井・外壁が複数あるなど著しく老朽化しています。また、エレベーターがない上、多目的トイレが1箇所しかないなどバリアフリー対応も不十分で、耐震性にも問題があることから、早期の建て替えが必要です。今後、新しい西蒲区役所の基本構想案についてパブリックコメントを実施し、皆さんから意見をいただく予定です。

- ▼1階 天井の雨漏り
- ▼1階 柱のひび割れ
- ▼思いやり駐車場側外壁 コンクリート一部剥離



▼南側入口
地震の影響により封鎖中



事業の進捗について
随時、区ホームページに詳細を公開しています



☎地域総務課庁舎整備担当 (0256-72-8156)

岩室・湯東図書館 4月1日～開館時間変更

4月1日～開館時間変更

令和6年4月1日(月)より、岩室・湯東図書館の開館時間が以下の通り変更になります。利用するときは注意してください。図書館が閉まっているときの図書の返却は、返却ポストが利用できます。

- 現在 火～金曜：午前10時～午後7時 火～日曜：午前10時～午後5時 土・日曜：午前10時～午後5時
 - 変更後 (令和6年4月1日～) 火～金曜：午前10時～午後7時 火～日曜：午前10時～午後5時 土・日曜：午前10時～午後5時
- ☎西川図書館 (0256-88-0001)

巻郷土資料館 冬季収蔵資料展

四泉会の絵画や掛け軸、写真パネルなどを展示しています。

- 開催中～3月31日(日)
- ※月曜、祝日の翌日は休館
- 場 同館
- ☎同館 (0256-72-6757)
- ▶展示作品 梨本正太郎「午後の菜畑」



にしかんウォーキングチャレンジ結果・参加賞 発送のお知らせ

手帳提出者に、あす19日(月)に結果と参加賞を発送予定です



「にしかんウォーキングチャレンジ」に参加いただきありがとうございました。今年は157人の参加者から手帳が提出されました。

●令和6年度も開催予定です!

来年度も同時期に「にしかんウォーキングチャレンジ」を開催予定です。詳細が決まり次第、市ホームページや区だよりなどでお知らせします。

●いつでもウォーキング手帳

1年間の歩数などを記録できる手帳(青色)と、2人で楽しく半年間記録できるペア手帳(オレンジ色)を、区役所健康福祉課健康増進係(1階9番窓口)、巻地域保健福祉センター、各出張所などに設置しています。



チャレンジ開催までの間に活用してください。

☎健康福祉課健康増進係 (0256-72-8380)

お知らせ版

- 日=日時 場=会場 内=内容 人=対象・定員
- 〒=参加費(記載のないものは無料) 問=問い合わせ
- 申=申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)

子育て (子育て支援センター・児童館)

とろとろ広場 (世代交流館 どんぐりの倉内)
☎0256-72-6240

2月27日(火)は、子育て支援事業(BPプログラム)のため、午前休館です。

ほかほか日アラ (岩室保育園内)
☎0256-82-2900

●育児講座「親子のためのお口のケア習慣について」

日 2月27日(火)午前10時～
講師 幡本範子さん(歯科衛生士)

人 先着10組
申 直接または電話で同センターへ

さくらんぼ (中之回子ども園内)
☎025-375-5690

●赤ちゃん広場「ベビーマッサージ」

日 2月27日(火)午前10時40分～
講師 青柳綾香さん

人 先着7組
申 直接または電話で同センターへ

●ひな祭り会&ミニコンサート

日 3月1日(金)午前10時50分～
講師 かのん

人 先着7組
申 直接または電話で同センターへ

かろがも広場 (巻郷保育園併設)
☎0256-88-2286

●ボールプールで遊ぼう

日 2月21日(水)午前9時半～正午
人 先着7組

申 直接または電話で同センターへ

ひよひよ (かたひがし保育園内)
☎0256-86-2023

●ベビーマッサージ

日 2月26日(月)①午後1時半～、②2時半～
講師 鷺尾智恵子さん(助産師)

人 各回先着5組
申 直接または電話で同センターへ

トマトくらぶ (めぐみ子ども園併設)
☎0256-78-8817

●子育て座談会「教えて!みんなの時短・お役立ちメニュー」

日 2月28日(水)午前10時半～
講師 めぐみこども園職員(離乳食・幼児食コーディネーター)

人 先着7組
申 直接または電話で同センターへ

おそびの山 (岩室地域児童館)
☎0256-82-2169

●子ども食堂

日 2月25日(日)
イベントの詳細は同館インスタグラムをご覧ください。

(アカウント:@iwamurokids)

催し

家族介護教室

味噌を中心とした発酵食品の新たな可能性を探ります。仕込みの実演、熟成前後の味噌の味見などを行います。

日 2月29日(木)午後2時～3時半
場 特別養護老人ホーム 白寿荘西

講師 山田弥一郎さん
人 先着30人

申 2月28日(水)までに電話で社会福祉法人まき福祉会
(☎0256-72-5531)へ

献血(全血)のお知らせ

① 日 3月7日(木)午前9時半～11時半
場 西蒲原土地改良区

② 日 3月7日(木)午後1時半～3時半
場 岩室観光施設いわむろや

③ 日 3月10日(日)①午前10時～正午、②午後1時半～4時
場 ウオロク巻店

持ち物 献血手帳・カード、運転免許証などの身分証明書

☎健康福祉課健康増進係 (0256-72-8380)

令和5年度 第10回西蒲区自治協議会

1月25日(木)、岩室地区公民館で、第10回西蒲区自治協議会が開催されました。主な内容は次のとおりです。

① 各部会の状況について
② 区自治協議会会長会議の報告について

※詳しくは、区ホームページをご覧ください

■次回開催

日 2月29日(木)午後から
場 岩室地区公民館

☎地域総務課 企画・地域振興グループ (0256-72-8143)

《広告欄》

3のつく日は支え合いDAY 小さな思いやりを、集めて作ろう笑顔の輪